

学校経営評価アンケートの結果について

「保護者アンケート」「生徒アンケート」「教職員アンケート」「学校評議員からの評価」を行いました。

今回頂いた意見、要望をこれからの学校運営に生かし、保護者や地域の方々と協力しながら、よりよい教育活動を進めていきたいと考えています。今後ともご協力をお願いします。

【保護者アンケート 考察】

○肯定的な回答が多かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が85%以上のものが15項目ある。
- ・その中でも特に肯定的な回答が以下の5項目である。

「15 生徒が主体となり充実した活動」	96%
「4 4つの約束を掲げて指導している」	94%
「23 楽しく学校生活を送れている」	94%
「16 健康で安全な生活が送れるよう配慮」	93%
「18 服装や礼儀への適切な指導」	92%

○肯定的な回答が比較的低かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が70%以下のものが3項目あり、すべて学習に関する項目である。

「13 家庭でも予習または復習などの習慣が付くような手立てを行っている」	59%
「14 定期テストや実力テストに向けてしっかり取り組んでいる」	65%
「5 家庭学習の習慣が付くような取り組みを行っている」	65%

<考察>

- ・特に肯定的な回答をいただいた項目については、本校でも力を入れている点であり、さらに充実させていきたいと考えている。
- ・学習に関しては、別にとった生徒アンケートでも「家庭学習の習慣がついている」と回答した生徒が6割程度である。学校としても重点課題の一つとして捉え、指導を継続していきたい。ご家庭の協力なしではできないところでもあるので、連携をとりながら取り組んでいきたいと考えている。
- ・特にいじめなどの生徒指導面では、肯定的でない回答が少数であっても、注意を払って見守っていく必要がある。これについても家庭との連絡を密に取りながら子どもの成長を促していきたい。

【生徒アンケート考察】

○肯定的な回答が多かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が 85 %以上のものが 16 項目ある。
- ・その中でも特に肯定的な回答が以下の 4 項目である。

「23 交通ルールを守り、安全に登下校」	96 %
「32 先生方からの基本的な生活習慣・ルールマナーの指導」	93 %
「21 周囲の友人を大切にしている」	94 %
「30 施設や設備、危険がないように整備、管理」	91 %

○肯定的な回答が比較的低かったもの

- ・「あてはまる」「おおよそあてはまる」の回答が 70 %以下のものが 6 項目ある。
- ・その中でも特に肯定的でない回答が以下の 4 項目である。

「15 周囲から信頼されていると感じる」	60 %
「28 先生から信頼されていると感じる」	62 %
「6 家庭学習の習慣がついている」	66 %
「33 先生に相談することができる」	66 %

<考察>

- ・全体的な傾向としては、おおむね肯定的に回答している。
- ・学習については学年差もある。意欲が継続でき、学習習慣がつくように今後も粘り強く指導を続けたい。
- ・生徒の自己肯定感については課題が残る。今後の指導の課題である。
- ・「33 悩みや困ったことがあるときは先生に相談することができる」については、担任だけでなく他の先生方やカウンセラー、外部の相談機関等も利用しながら、生徒が悩みを抱え込まないですむような体制を整えていきたい。

【教職員アンケート考察】

- ・項目によって差はあるものの、職員はおおむね学校教育目標が達成できていると感じている。
- ・学校教育目標の具現化に向けて、学年・学級の目標を明確にして指導している。
- ・学習指導に関しては、基礎的・基本的事項を明確に授業を進めている。学習に対する生徒の興味・関心を高め、意欲を喚起し、生徒主体の学習活動等の授業改善については、さらに研究を深めていく必要がある。
- ・学校行事に関しては、生徒にとって魅力あるものにするために工夫や改善が行われている。
- ・生徒指導面では、本校の課題としてあげられる「4つの約束」が適切であり、保護者や生徒にも伝えられている。
- ・生徒のあいさつや時間を守ることについては肯定的な評価が多くなってきたが、生徒の話の聴き方については職員の評価は比較的低い。生徒自身のアンケートでは話を聴くことについては8割が肯定的な回答をしている。「聴き方」についての目指す姿を共有し、生徒の力を伸ばしていきたい。
- ・組織的な生徒指導体制の構築、生徒指導上の問題が起きたときの連絡・相談・報告に関しては、かなり高まってきた。今後も生徒一人ひとりを大切にした生徒指導を継続していきたい。
- ・地域との連携については活発である。今後も継続していきたい。

【学校評議員等からの評価】

- ・生徒が主体となった取り組みが定着してきている。予餞会の様子を見て、1、2年生のとてもよい合唱、3年生のお返しの言葉、合唱が感動的であった。
- ・アンケート結果から学習についてのものが低い傾向がある。家庭学習については、学校に求める部分と生徒自身や家庭でやるべき部分を区別して考える必要があるのではないかと。
- ・学習については、地域で行う「寺子屋」のようなものができたらよいと思う。
- ・「いじめ」については今後も引き続き取り組みを続けてもらいたい。アンケートでは少ないが、「1人いても残念だ」という意識を生徒に持たせられるとよい。
- ・先生たちの関係の良さを感じる。それが生徒にも伝わっている。
- ・行事で先生たちが合唱を歌っていた。聞いている生徒たちの姿も含めてとても良い雰囲気であった。
- ・学校では信頼が大切。生徒と生徒の関係の中でも「ありがとう」という言葉を大切にす

る取り組みを行ったらどうか。

- ・地域活動への生徒の取り組みが素晴らしい。彼らがいなかったら運営できない行事がいくつもある。敬老会ではお年寄りに対する優しさが随所に見られた。ボランティアを通して自己肯定感が高められるように導きたい。

- ・「学校が楽しい」生徒が先生たちと「話したい」「聞きたい」と思うような雰囲気作りを引き続きお願いしたい。